

「小櫃地区 20歳のつどい」開催

希望を胸に、未来へ向かってはばたけ!



第231号

編集・発行

〒292-0451 ☎35-2488

君津市末吉128

小櫃公民館

小櫃の人口

男 2,267人(-2)

女 2,264人(±0)

計 4,531人(-2)

世帯数 2,030戸(+11)

1月末現在(令和5年10月末比較)

暖かな日差しの中、1月7日(日)に小櫃地区20歳のつどいが開催されました。



大人になった晴れ姿で、久しぶりに再会した友人や恩師と話に花を咲かせていた20歳の皆さんの様子をご紹介します!



今の自分・夢を語る

つどいでは、実行委員会が話し合い、「新成人の抱負」を企画・実施しました。29人の出席者一人ひとりが、いま頑張っていることやこれからの夢や抱負を発表しました。今まで育ててくれた家族へ感謝の気持ちを伝える人もいるなど、成人としての決意と感謝の言葉が寄せられました。会場に設置されたスクリーンでは、発表者の「昔」の写真と大人になった「今」の写真がスライドショーとして流されました。

学校に通って勉強をしている人、社会人として仕事を頑張っている人、立場はそれぞれ違いますが、皆さん自信を持って、夢や抱負を語ってくれました。



発表する皆さんの姿からは頼もしさとともに、未来への希望が強く感じられました。皆さんの夢が実現することを願っています。



ボランティアのご協力

小櫃公民館の利用サークル「野の花を生ける会」の皆さんの手による生け花が、今年も20歳の皆さんの門出を祝福してくれました。ロビーには色鮮やかで美しく、龍のように躍動感のある迎え花が用意され、参加者の皆さんを出迎えました。

生け花の前では、友人や家族と写真を撮り、人生の節目を思い出に残している皆さんの姿が印象的でした。また、会場の写真は本忠實さん(賀恵測)に撮影をしていただくなど、今年も地域の方々のご支援を受けての開催となりました。

実行委員のみなさんにインタビュー

①あなたが今、夢中になっていることや頑張っていることはなんですか
②20歳になったの抱負やこれからの夢を教えてください
③地域の方や家族にひと言お願いします



重田 早希



河 のん

①私は病棟事務に勤め、患者様や先生、看護師さん達をサポートできるように日々頑張っています。
②20歳という節目を迎えたので自分を見つめ直し、理想とする素敵な大人になれるように努力していきます。
③家族にも頼ってもらえるように成長しますので、見守ってください!



市原 暁香



久家 悠理

①現在は乗馬クラブでインストラクターをしています。毎朝乗馬をして競技会に向けてトレーニングを頑張っています。
②障害馬術の競技会に出場して結果を残し、全日本で活躍することが夢です。
③20年間支えてくださりありがとうございました。これからもよろしくお願います。

①社会人1年目で大変なこともたくさんありますが、周囲に支えられて頑張っています。
②いろんな所に旅行に行きたいです。
③いつも温かく見守ってくださった地域の方々や、ここまで大事に育ててくれた両親には感謝しています。お父さんお母さんいつもありがとうございます。これからもよろしくね。

実行委員会の結成



自分たちの手で20歳のつどいをつくりあげていこうと実行委員会を結成し10月から準備を進めてきました。実行委員のメンバーには働いている人も多く、平日の夜に集まって会議を開き、当日に向けて準備を進めてきました。

また、実行委員のほかにも当日のお手伝いをしてくださいました。素晴らしい会をつくりあげた実行委員の皆さん、お疲れさまでした。

実行委員長	重田 早希
実行委員	一河 のん
	市原 暁香
	久家 悠理
	飯田 和希
	朝生 皇貴
お手伝い	



小高悠真さん 12歳 (戸崎)

今年、ぼくはミニバスで活やくできるよくにたくさん練習をしたいです。特に、ディフェンスラインを強くするためにスタミナをつけたいです。



有原辰子さん 96歳 (山本)

私は1月5日に96歳になりました。畑仕事をしたり神様にお茶を供えたりするのが毎日の日課です。



宮崎国久さん 84歳 (賀恵測)

私は昭和15年12月31日、辰年最後の日に生まれました。過去の辰年を振り返ると、昭和27年は太平洋戦争の終戦、39年は東京オリンピックが開催されました。平成24年の東日本大震災による原子炉事故は今なお解決されていません。



小倉志穂さん 24歳 (西原)

私の今年の目標は、海外旅行に行くことです。コロナ禍で私たちは、成人式も中止になり、楽しい時間を過ごすことができず、悲しいことばかりでした。



長谷川勝之さん 72歳 (賀恵測)

6度目の年男を迎えますが、心臓治療をし、足腰の痛みと付き合ひ、母を介護しながら暮らし、地域の福祉などにもかかわり、かなり多忙です。



御園俊幸さん 60歳 (末吉)

今年で還暦を迎えます。子どもの頃に想像した60歳は、ご隠居様でしたが、自分がこの歳になり、そんな感覚は全然なくカラダもまだまだ動かせるので、チャレンジ精神で邁進しようと思えます。



黒川史徳さん 36歳 (俵田)

私は木更津市役所に勤めて、もうすぐ13年になります。コロナ禍による行動制限も解けて、これからという年始早々に能登半島での地震災害、羽田空港での飛行機事故と何やら不穏な令和6年の始まりとなりましたが、どんな人とも手を携えて助け合っていければいいなと思っています。



佐久間清剛さん 48歳 (戸崎)

4回目の年男を迎え、体力の衰えを痛感しつつも、新しいことにチャレンジ・・・と思いましたが、今年はいつものまにか眠らせた趣味をもう一度覚醒させたいと思います。



御園俊幸さん 60歳 (末吉)

今年で還暦を迎えます。子どもの頃に想像した60歳は、ご隠居様でしたが、自分がこの歳になり、そんな感覚は全然なくカラダもまだまだ動かせるので、チャレンジ精神で邁進しようと思えます。

小櫃の動き

お焚き上げ



《長谷川地区》1月14日(日) 雲ひとつない晴天下で、長谷川の大嶽神社でお焚き上げが行われまし



小中学生や大人が書いた奉納書き初めの展示

表彰

社会教育推進大会で表彰

1月28日(日)に、日本製鉄で開催された第58回君津地方社会教育推進大会で、市原朝夫さんが表彰されました。

新しいサークルが発足しました!

公民館事業からサークルへ

令和5年11月に実施した公民館事業

「ちょっと癒されたい女性のためのヨガ教室」に参加された皆さんが新しくサークルを立ち上げました。



11月のヨガ教室は、「毎日忙しい女性の皆さんに、自分のための癒しや趣味につながる時間を作ってほしい」という想いから企画したものです。

ゆるヨガサークル Sugar

サークル名は、メンバーの話し合いによって決まりました。「みんなでゆる〜く楽しく続けていこう」という想いが込められています。

活動の様子をのぞいてみると、メンバーの皆さんはご自身の体をじっくりほぐし、時には難しいポーズにも挑戦をしていました。

活動は毎月第2・4木曜日の19時から行っており、定員はすでに満員となっています。



節分会

《寺沢地区》1月28日(日)

寺沢の実蔵院で4年ぶりに節分会が行われました。会場には、およそ200人の参加者が集まり、大道芸や餅まき、お菓子まきのほか、餅や豚汁が振る舞われました。



餅まきの様子

（仮称）ちよボラの会

メンバーを募集します!

ちよこつとボラnteiaの会(ちよボラの会)は、できることを、できるときに、を合言葉に、親しみやすい公民館づくりをする会です。

「快善」しませんか? 空間づくりに興味のある方は、ぜひ公民館までお声かけください。

お詫びと訂正

①おびつだより第230号・1面「特別企画」記事中に語句の誤りがありました。正しくは、Boatardeの読み方 誤 ボアタジル 正 ボアタルジ 意味は「こんにちは」です。

編集後記

2024年は、能登半島地震に始まり、羽田空港の航空機事故と多難な年明けとなりました。

最後に、日頃から「おびつだより」発刊に伴い取材等にご協力いただいた方々に感謝いたします。